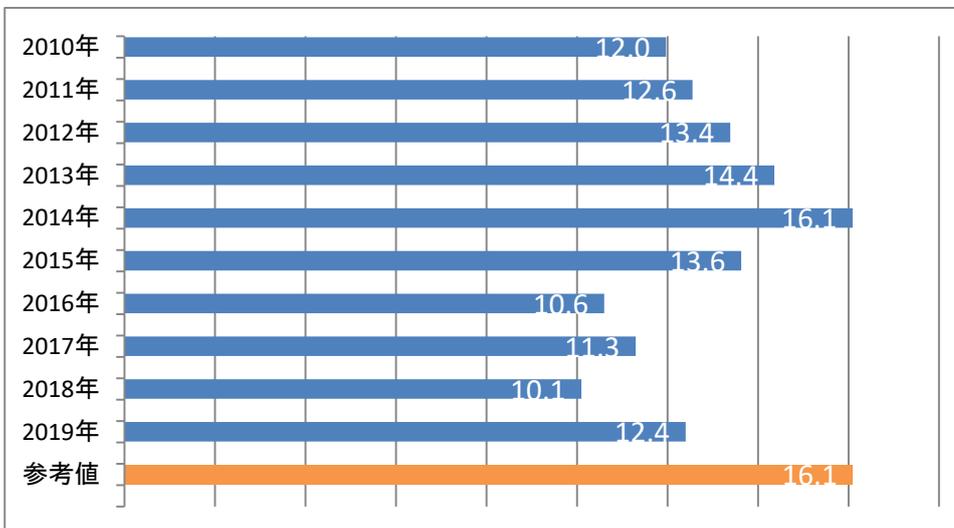


1.4 平均在院日数（一般・西病棟）

分子：年間在院患者延数

分母：（年間新入院患者数＋年間退院患者数）／2

西病棟の平均在院日数は、入院基本料の算定要件になっており、患者にいかに効果的な医療を提供し早期の社会復帰を促進しているかを表す指標です。10対1の場合は21日以内と定められています。厚生労働省 病院報告 2018年 全国平均は16.1日です。

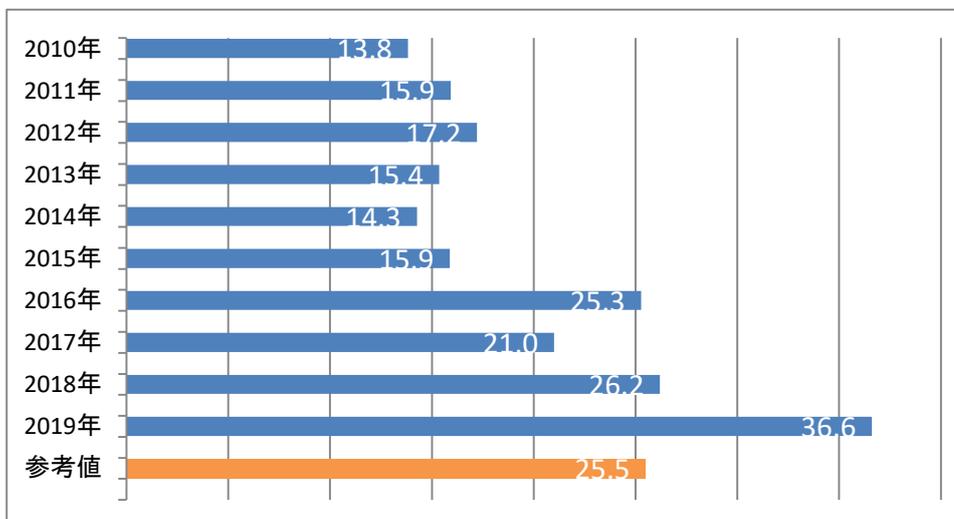


1.4 平均在院日数（地域包括ケア・東病棟）

分子：年間在院患者延数

分母：（年間新入院患者数＋年間退院患者数）／2

2015年8月に地域包括ケア病棟になってからは、平均在院日数は算定要件にありませんが、入院可能日数は60日に限定されています。平成30年度入院医療等の調査報告による平均在院日数は25.5日です。入院可能日数60日と比較すると短い在院日数となっています。



1.4 平均在院日数（療養病棟）

分子：年間在院患者延数

分母：(年間新入院患者数＋転入患者数＋年間退院患者数＋転出患者数)／2

療養病床の平均在院日数は、厚生労働省 病院報告 2018年 全国平均は141.5日です。当院の平均在院日数は2013年までは半分以下でしたが、地域包括ケア病床を増やし、それぞれの機能を明確にしたことで平均在院日数が伸びました。

